

公益社団法人 淡路納税協会 青年部会

租税教室活動について

令和4年度の租税教室活動として、青年部会からは、藤井宏昌副部会長が9月に講師養成研修を受講した上で、11月24日(木)に都志小学校6年生を対象に講師を務めました。受講した児童は大変興味を持って授業に臨んでくれました。当日は、風邪で休んでいる生徒の一人がzoomにより受講し、ビデオを見た後のワークシートに対してもオンラインで答えてくれました。藤井副部会長からは、講師を務めるに当たって、自分自身も大変勉強になったとのことでした。また、有賀雄一会員が5月16日(月)に志知小学校、7月1日(金)に塩田小学校のいずれも6年生を対象に講師を務めました。

今後とも次代を担う児童に税の役割や大切さを積極的に伝えてまいります。



第13回「納税協会青年の集い」大阪大会

第13回「納税協会青年の集い」大阪大会が、令和4年11月29日(火)にホテルニューオータニ大阪において、各納税協会青年部会員等が参加し盛大に開催されました。淡路納税協会からは、平川部会長、安部副部会長、竹田副部会長、飛松幹事の4名の役員が参加しました。大会は四部構成で、第一部大会式典に続いて、第二部では各ブロック連絡協議会から活動発表があり、第三部では、「宇宙に挑戦する勇気が夢を叶える！～育てる 育つ 育てられる～」と題して、「まいど1号」の開発でプロジェクトリーダーを務められた宇宙開発協同組合SOHLA理事

長の枚本日出夫氏が講師を務めた講演会がありました。第四部では盛大な意見交換会があり、当方4名と同テーブルであった茨木納税協会メンバーと話が大変盛り上がり、正に有意義な異業種交流となりました。



淡路地区青色申告部会連合会

実務者研修会

淡路市商工会 曾輪 富美子

淡路納税協会において淡路地区青色申告部会連合会の実務者研修会が11月28日(月)に開催され、商工会議所及び商工会職員が午前・午後併せて28名参加しました。



洲本税務署から玉垣 個人課税第一部門統括官を講師に迎え、「電子帳簿保存法」について研修が行われました。令和6年1月からは、保存要件に従った電子データの保存が必要です。請求書・領収書・契約書・見積書などに関する電子データを送付・受領した場合には、その電子データを一定の要件を満たした形で保存することが必要となり、申告所得税・法人税に関して帳簿書類の保存義務があるすべての方が対象になります。

今後ますます経理のデジタル化が進むと予想されます。今回の研修で得た知識について理解を深め、日々の業務に生かしていきたいと思っております。